

東日本大震災当時に 5 歳～15 歳だった若者に対する調査

2021 年 3 月



1. 調査実施の概要

- 調査地域 岩手県・宮城県・福島県
- 調査方法 インターネット調査(インターネットリサーチモニターに対するクローズド調査)
- 調査対象 15 歳～25 歳までの男女モニター
(東日本大震災発生当時に岩手県・宮城県・福島県に居住していた人)
- 有効回答 岩手県・宮城県・福島県 各 100 サンプル割付回収(全 300 サンプル回収)
- 調査内容 当時の居住地の状況/被害状況/災害への備え/家庭で震災について話す機会
震災への関心/情報源/経験や教訓の風化 など
- 調査期間 2021 年(令和 3 年)2 月 24 日(水)配信開始～2 月 28 日(日)調査終了
- 調査主体 株式会社サーベイリサーチセンター
SRC情報総研
- 監修・協力 東北大学 災害科学国際研究所 准教授 佐藤翔輔

2. 回答者のプロフィール

※回答条件:東日本大震災発生当時に岩手県・宮城県・福島県に居住しており、現在 15 歳～25 歳の人

		15 歳～19 歳 震災当時入学前～ 小学校中学年相当	20 歳～21 歳 震災当時 小学校高学年相当	22 歳～25 歳 震災当時 中学生相当	合 計	
岩手県	男性	3	4	17	24	100
	女性	17	17	42	76	
宮城県	男性	2	5	23	30	100
	女性	18	18	34	70	
福島県	男性	2	7	11	20	100
	女性	15	21	44	80	
全 体		57	72	171	300	

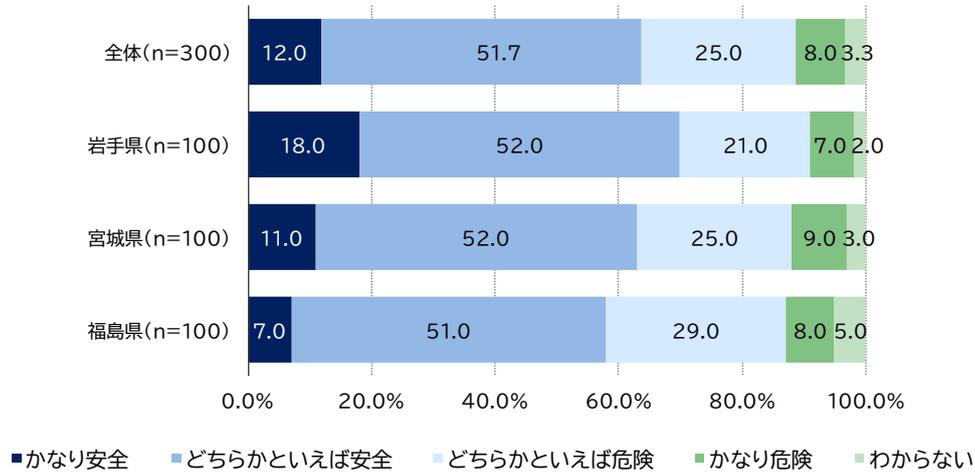
3. 本資料の見方

- n と表記がある数値は、構成比(%)算出の基数(調査数)である
- 構成比(%)は、小数点第二位を四捨五入しており、合計が 100%にならない場合がある
- M.A.と表記がある設問は、多肢式(複数回答可)のため、合計は 100%以上となる
- 回答数が 0(皆無)の選択肢は、グラフ中の構成比の表記を省略している場合がある

4. 調査結果の概要

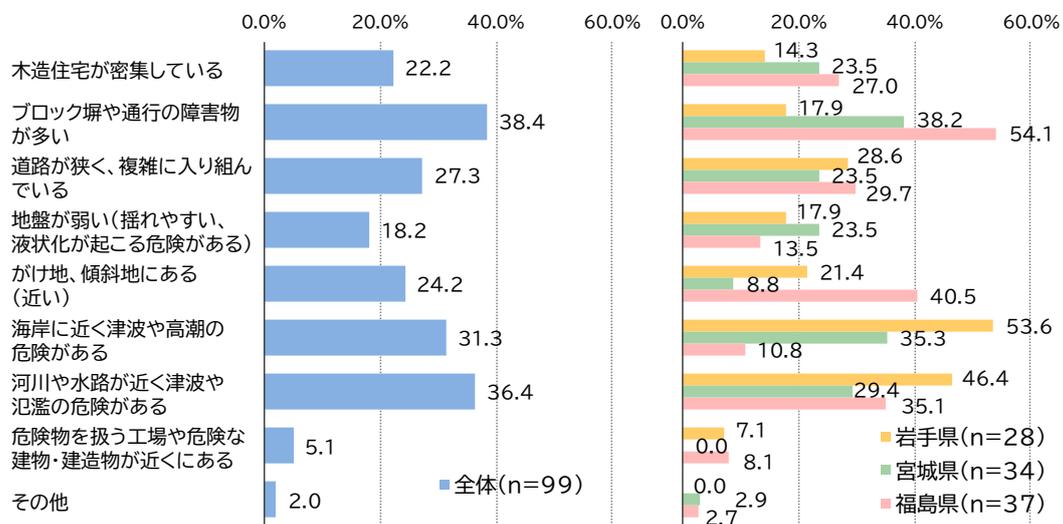
(1) 東日本大震災発生当時の住まい周辺の危険度

東日本大震災発生当時のお住まい周辺は、地震や津波に対してどの程度安全な場所だったと思いますか。
(回答は1つだけ)



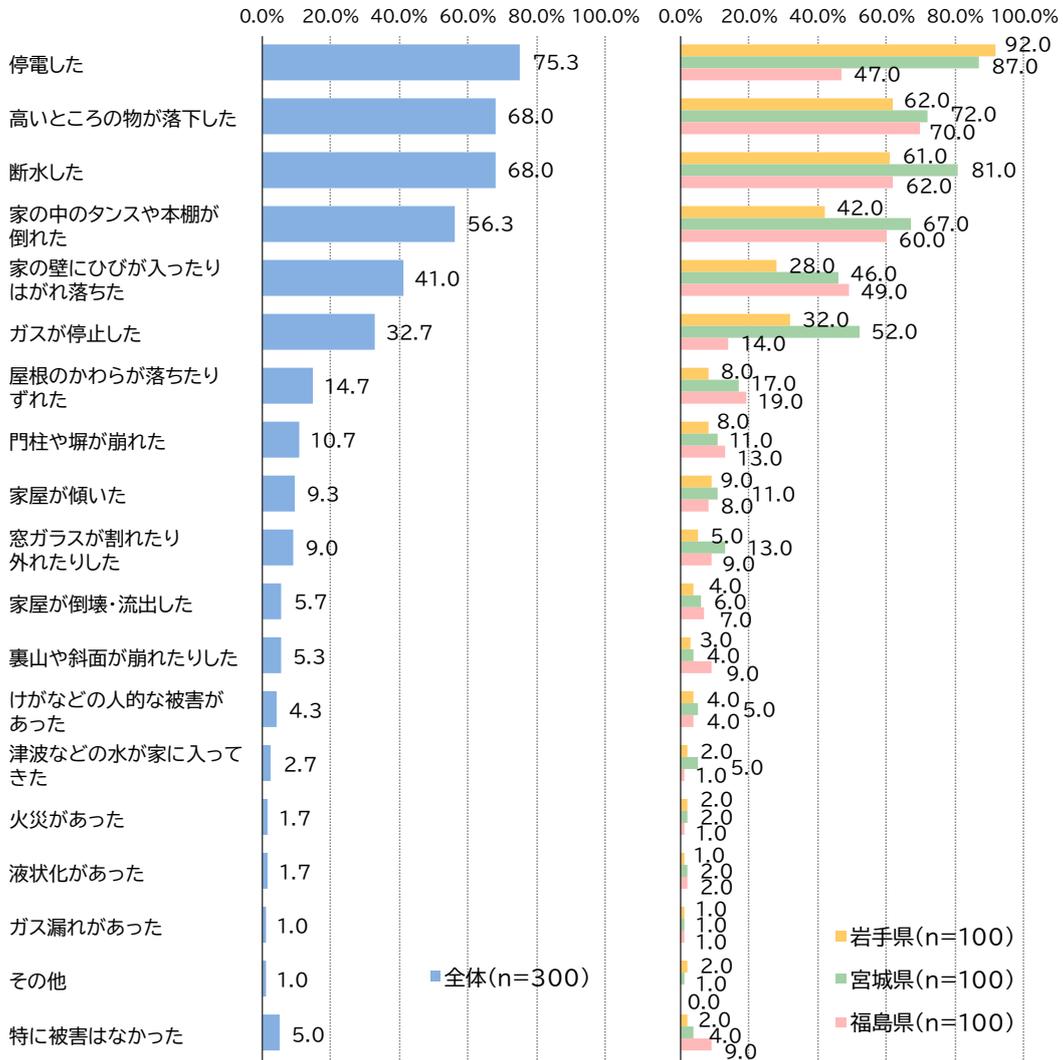
(2) 危険の具体的な内容【M.A.】

【「どちらかといえば危険」「かなり危険」と答えた方に】
どのような点で危険な地域でしたか。(あてはまるものすべて)



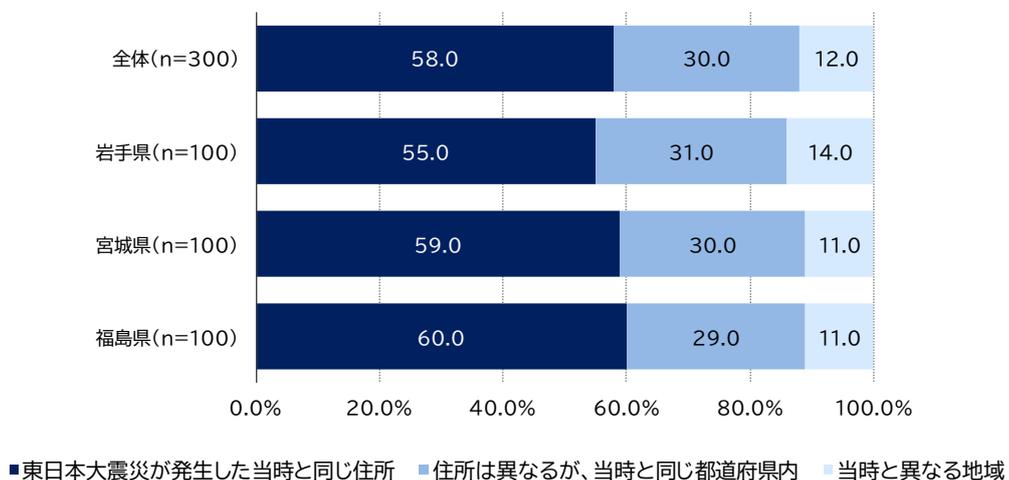
(3)東日本大震災による自宅の被害状況【M.A.】

東日本大震災発生当時、あなたのご自宅では、どのような被害がありましたか。(あてはまるものすべて)



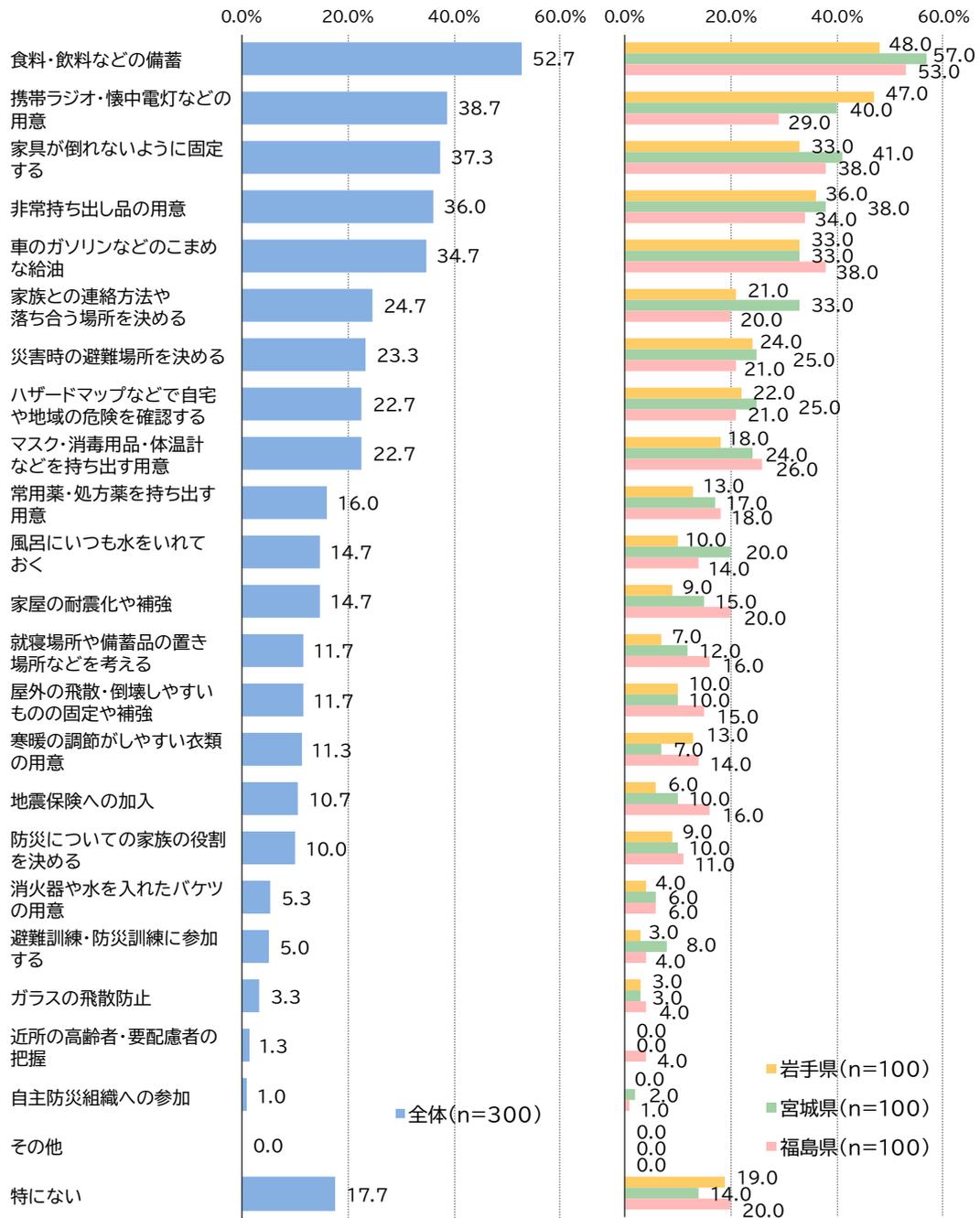
(4)現在の住まいの地域

現在、お住まいの地域は、以下のどちらですか。(回答は1つだけ)



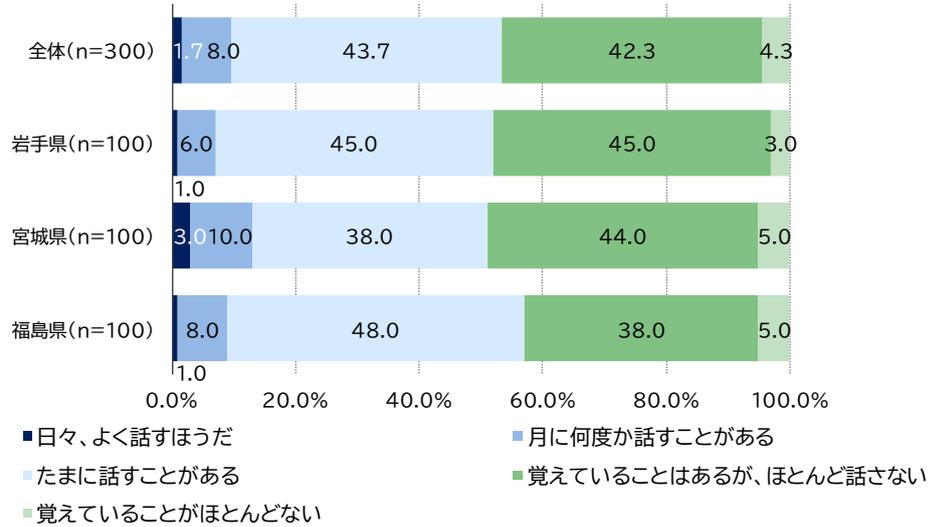
(5)災害への備えとして実施していたこと【M.A.】

東日本大震災以後、ご自宅では、災害への備えに関することについて、どのようなことを行っていますか。
(あてはまるものすべて)



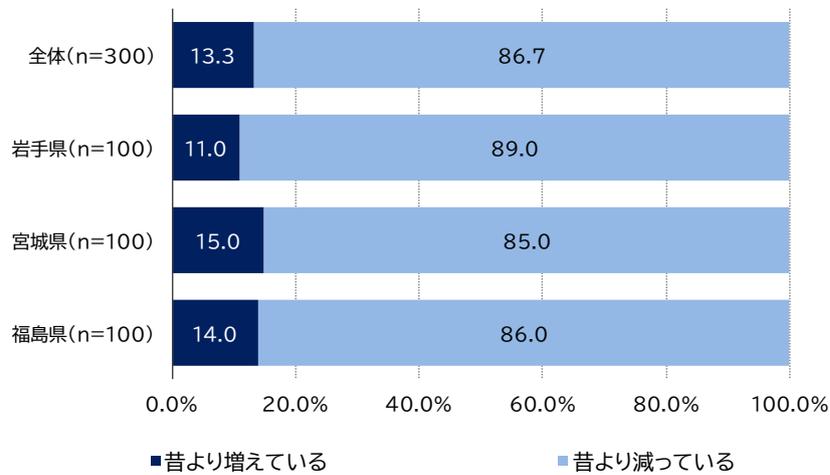
(6)東日本大震災の記憶(経験)について家庭で自ら話す頻度

あなたは、東日本大震災の記憶(経験)について、ご家庭で自ら話すことは、どの程度ありますか。(回答は1つだけ)



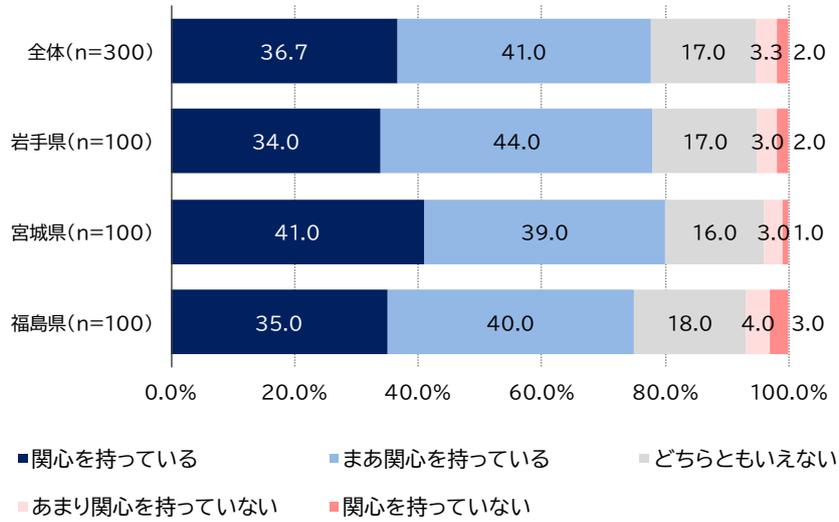
(7)東日本大震災の記憶(経験)について家庭で自ら話す頻度の増減

あなたが、東日本大震災の記憶(経験)について、ご家庭で自ら話すことは、昔と比べて増えましたか、それとも減りましたか。(回答は1つだけ)



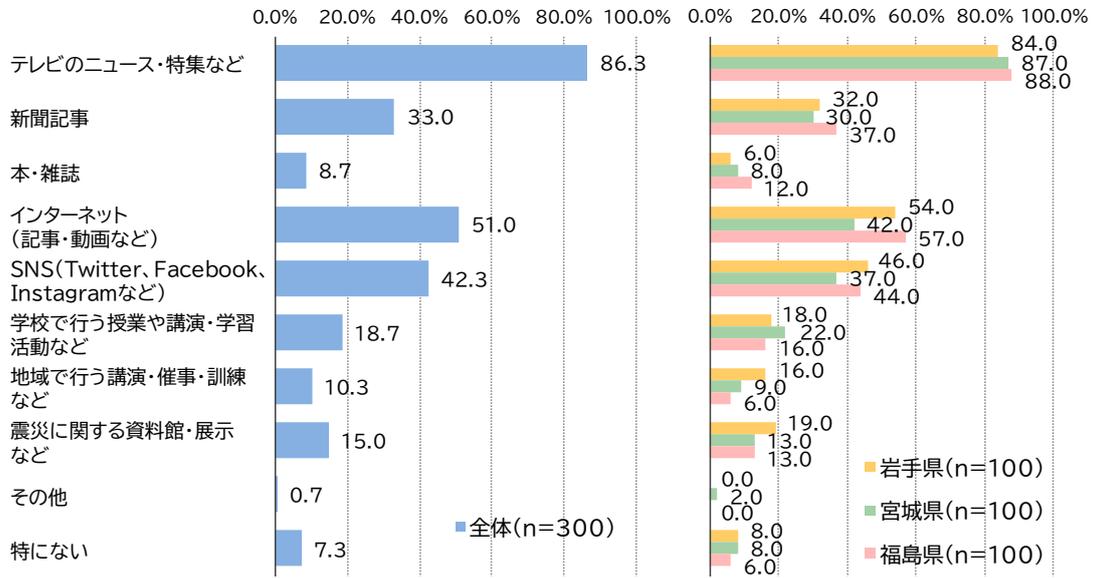
(8)東日本大震災への関心

あなたは、東日本大震災について、関心を持っていますか。(回答は1つだけ)



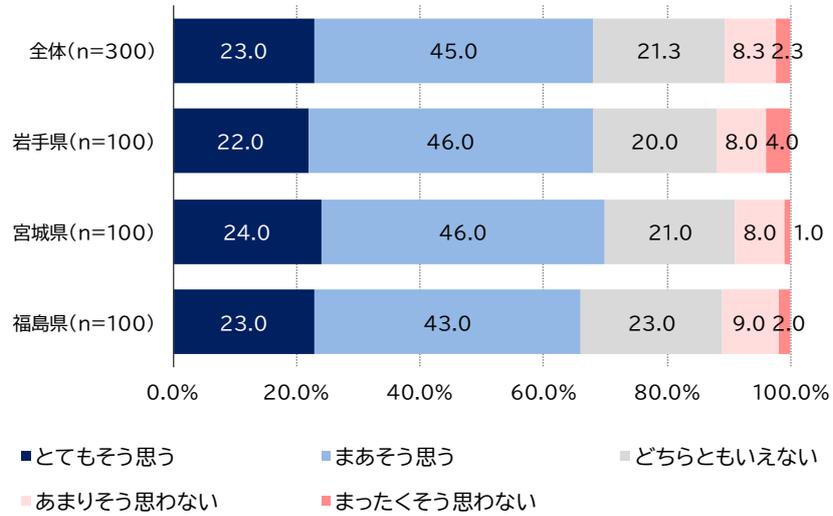
(9)東日本大震災の情報源【M.A.】

あなたが、東日本大震災の情報に触れる機会にはどのようなものがありますか。(あてはまるものすべて)



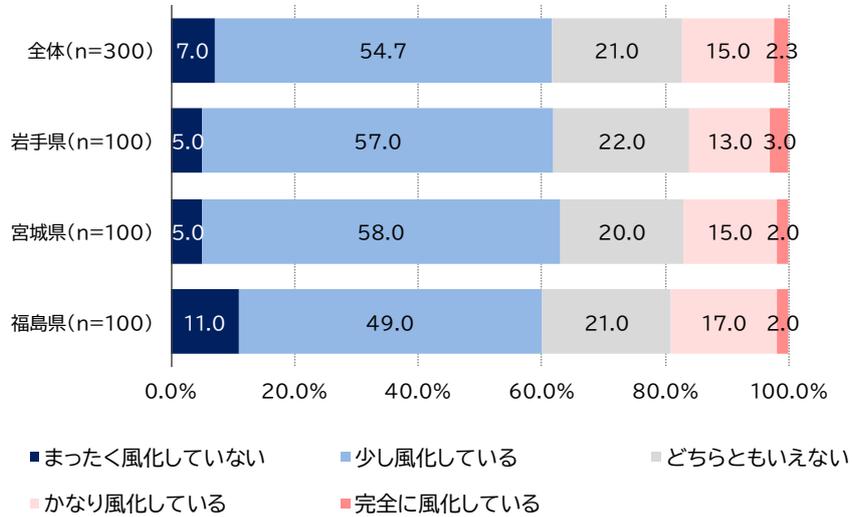
(10)「東日本大震災の経験や教訓」についてもっと知りたいか

あなたは、「東日本大震災の経験や教訓」について、もっと知りたいと思いますか。(回答は1つだけ)



(11)東日本大震災の経験や教訓が「風化」していると思うか

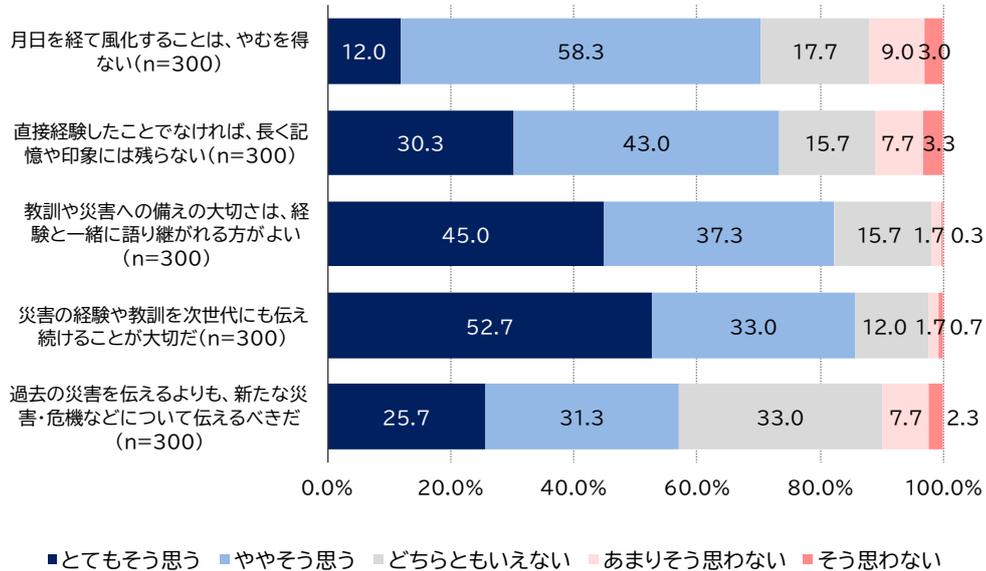
あなたの中で、東日本大震災の経験や教訓が「風化」していると思いますか。(回答は1つだけ)
 ※風化=記憶や印象が月日と共に薄れていくこと



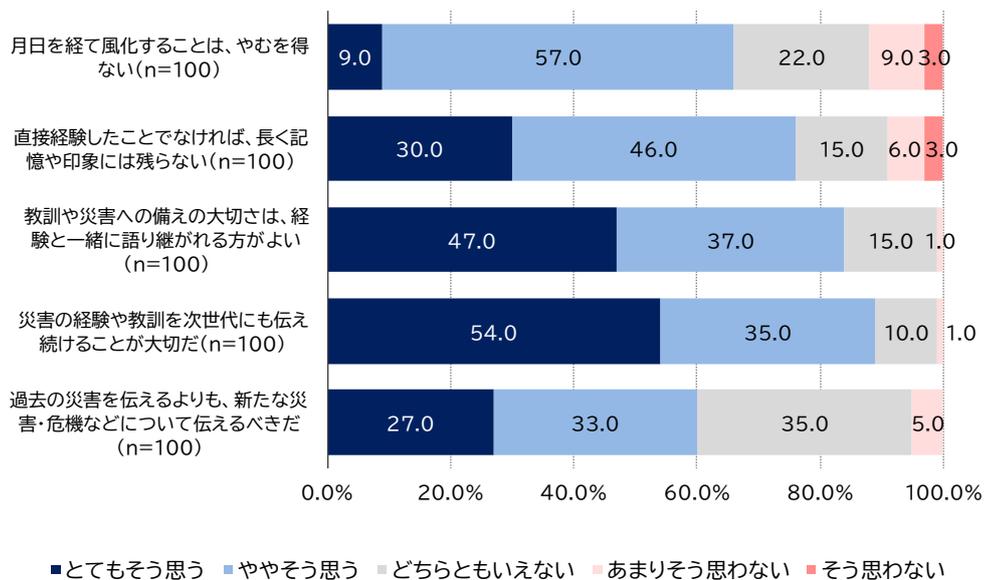
(12)東日本大震災の経験や教訓の「風化」をどのように感じるか

あなたは、東日本大震災の経験や教訓の「風化」についてどのように感じますか。(それぞれ1つずつ)

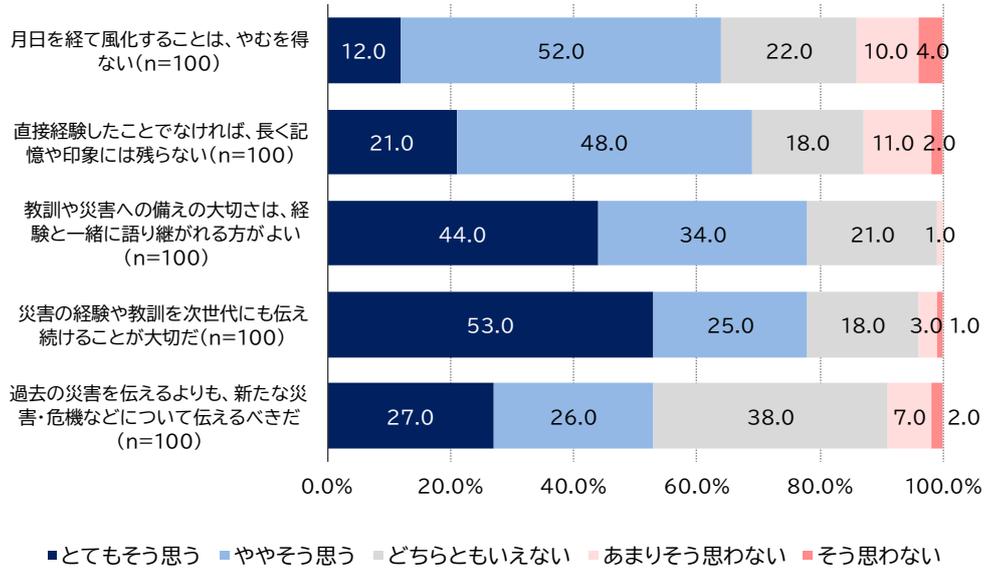
東日本大震災の経験や教訓の「風化」をどのように感じるか(全体)



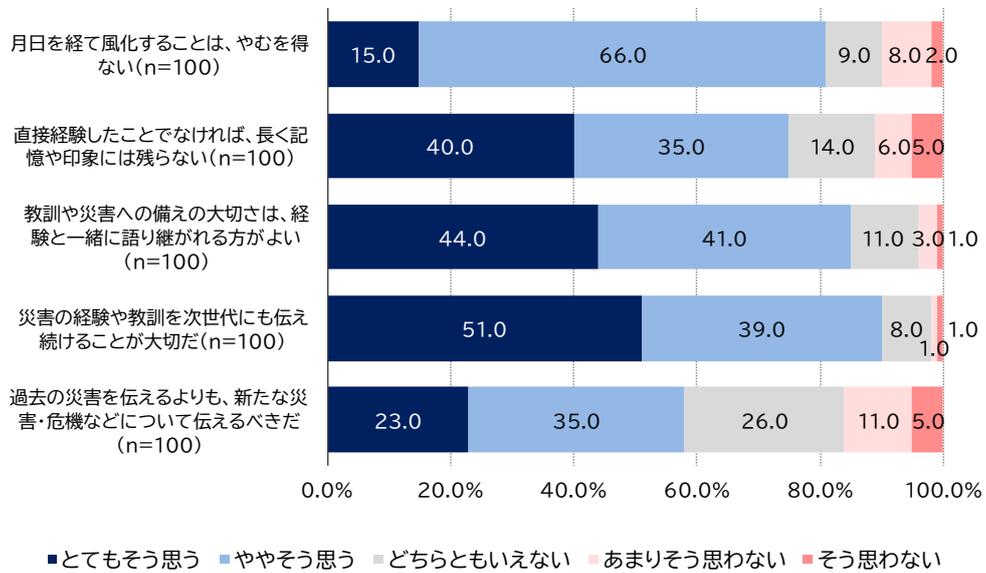
東日本大震災の経験や教訓の「風化」をどのように感じるか(岩手県)



東日本大震災の経験や教訓の「風化」をどのように感じるか(宮城県)



東日本大震災の経験や教訓の「風化」をどのように感じるか(福島県)



会社概要

- 会社名 株式会社サーベイリサーチセンター
- 所在地 東京都荒川区西日暮里2丁目40番10号
- 設立 1975(昭和50)年2月
- 資本金 6,000万円
- 年商 74億円(2019年度)
- 代表者 代表取締役 藤澤 士朗、長尾 健、石川 俊之
- 社員数 社員271名、契約スタッフ456名 合計727名(2020年3月1日現在)
- 事業所 東京(本社)、札幌、盛岡、仙台、静岡、名古屋、大阪、岡山、広島、高松、福岡、熊本、那覇
- 主要事業 世論調査・行政計画策定支援、都市・交通計画調査、マーケティング・リサーチ
- 所属団体 日本世論調査協会
日本マーケティング・リサーチ協会(JMRA)
日本災害情報学会
交通工学研究会
日本観光振興協会 他
- その他 ISO9001 認証取得(2000年6月)
プライバシーマーク付与認定(2000年12月)
ISO20252 認証取得(2010年10月)
ISO27001 認証取得(2015年11月)※
※認証区分及び認証範囲:
 - ・MR部及びGMR部が実施するインターネットリサーチサービスの企画及び提供
 - ・全国ネットワーク部及び沖縄事務所が実施する世論・市場調査サービスの企画及び提供

本件に関するお問合せ先

株式会社サーベイリサーチセンター <https://www.surece.co.jp/>

- 広報担当 松下 正人 E-mail:src_support@surece.co.jp
品質部 TEL:03-3802-6779 FAX:03-3802-6729
- 調査担当 岩崎 雅宏 E-mail:iwa_m@surece.co.jp
営業企画本部 TEL:03-3802-6727 FAX:03-3802-7321

- 調査結果の引用にあたっては、調査主体名として「株式会社サーベイリサーチセンター」を必ず明記して利用してください
- 調査結果の無断転載・複製を禁じます
- 本紙に記載している情報は、発表日時点のものです